



智能啓發

令和7年度 西目小学校 学校報

令和8年1月16日 №29

2026年午年スタート! 夢や目標にむかってがんばろう!

2026年（令和8年）が始まりました。冬休み明けの1月14日、オンラインで休み明け集会を行いました。とても寒い朝でしたが、子どもたちはあたたかい教室でモニターを通して参加しました。校長からは、「小学生の今は覚える力がとても強い時期」「自分の気持ちを伝えることの大切さ」「午年にちなんだ話」をしました。

今年度も残り約2か月半です。健康に気をつけ、学習や生活のまとめをしながら、友達とのよりよい関係を築き、しっかり締めくくってほしいと思います。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



ようこそ！西目小学校へ（体験入学）

今年も菅原〇〇（〇〇〇〇）さんが、お母さんの母校である西目小学校に、1か月間通います。全校のみんなにスペイン語と日本語でいさつをしてくれました。主に4年生と一緒に過ごしますが、全校のみんなで仲良くできるといいですね。



オンラインでいさつ

休み明け初日の教室

～提出物の整理、休み中の報告会、休み明けテスト…～



全国学力・学習状況調査の結果について

全国学力・学習状況調査の結果については、例年、市の概要をホームページ上で公開しておりますが、より多くの市民の目に触れる目的で、平成28年度から各校の学校便りへの掲載もしております。

西目小の平均正答率は、国語・算数・理科のすべてで今年度も秋田県平均を上回りました。冬休み前に個人票を配付済みですが、個人や問題の傾向を踏まえ、今後は結果を生かした回復指導を進めていきます。

令和7年度 本市の全国学力・学習状況調査結果

1 調査の概要

本調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学習指導の改善を図る目的で、平成19年度から実施されています。全国の小学6年生と中学3年生が対象で、今年度は令和7年4月14日から17日に実施されました。

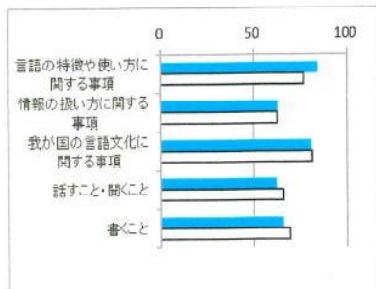
2 調査の内容

調査内容は、小学校は国語、算数、理科、中学校は国語と数学、タブレット端末を利用した理科が実施され、学習指導要領で育成を目指す、知識及び技能や思考力、判断力、表現力等を問う問題が出題されました。また、調査する学年の児童生徒を対象とした学習習慣や生活習慣等に関する児童生徒質問紙調査と、各学校の校長が回答する教育環境等に関する学校質問紙調査が実施されました。

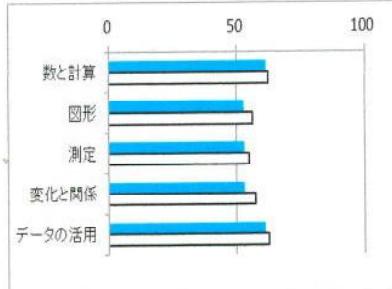
3 本市の結果について (授業改善に生かすため、領域ごとにグラフでの比較としています)

由利本荘市 全国

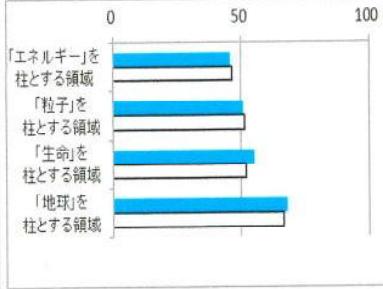
<小学校国語>



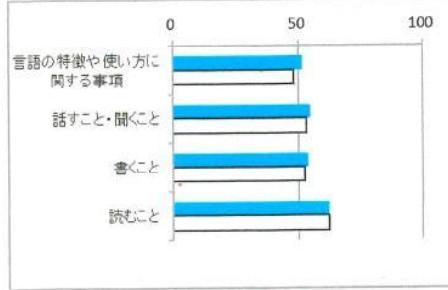
<小学校算数>



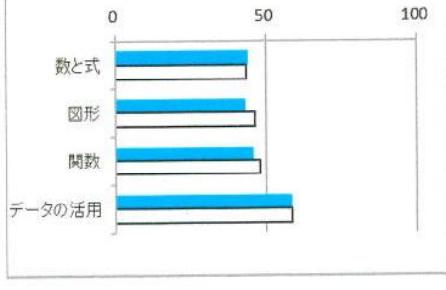
<小学校理科>



<中学校国語>



<中学校数学>



質問紙調査からは、小学校・中学校ともに、地域や社会をよくするために自分が何かしてみたいとの回答が昨年度同様、全国平均を大きく上回っていました。由利本荘市の地域を素材としたふるさと教育が児童生徒によりよく反映されていることが分かる結果となりました。その一方、1日あたりの学習時間は昨年度に続き減少傾向にあります。また、授業でのICTの活用については、4年連続増加していますが、全国と比較すると下回っている状況です。放課後の時間とICTのより有益な使い方について、さらに改善していく必要があります。